

# 運 営

## (1) 診療制度

当センターは、県内唯一の県立小児医療専門病院であるとともに総合周産期母子医療センターに認定されている。診療は、二次・三次救急を原則とし、未熟児・新生児・乳児、幼児並びに胎児に異常が疑われる母胎を主な対象として、医療機関・保健福祉事務所等からの紹介予約制を基本としている。

### ア 紹介予約制

患者の紹介予約は、医療機関・保健福祉事務所等から FAX 等を利用して行われる他、紹介状をもらった患者家族からの電話申込みによる。

当センターでは、紹介内容から患者の症状等を判断し、急を要する場合を除いて患者の都合のよい日時に予約日を指定する方法を採っている。なお、紹介医療機関等に対しては、診療後必ず診療結果を報告することとしている。

### イ 外来診療

診療科及び診療時間は、次のとおりである。(平成 26 年 7 月 1 日現在)

#### ◎ 内科系

- 総合内科 月～金曜 (9 時～17 時)
- 神経内科 月～金曜 (9 時～17 時)
- 循環器科 月曜 (9 時～12 時、14 時～17 時)、火曜 (9 時～12 時)、水曜 (9 時～15 時)、第 1・3・5 木曜 (9 時～12 時)、金曜 (9 時 30 分～17 時)
- 血液腫瘍科 月・水・木曜 (14 時～17 時)
- 腎臓内科 火曜 (13 時～17 時)、第 2・4 木曜 (13 時～17 時)、第 1・3・5 金曜 (14 時～17 時)
- アレルギー感染免疫  
診、  
・呼吸器科 月曜 (13 時～17 時)、火曜 (第 1・3・5 火曜は 14 時～16 時：初診、  
第 2・4 火曜：再診)、水曜 (13 時 30 分～17 時：再診、14 時～14 時  
30 分：初診)、木曜 (13 時～17 時：再診、14 時～14 時 30 分：初診) 第 2・4 金曜 (14 時～16 時)

#### ◎ 外科系

- 小児外科 火曜 (9 時～17 時)、第 2・4 木曜 (9 時～10 時 30 分)、金曜 (13 時～17 時：再診、第 1・3・5 週の 13 時～14 時、第 2・4 週の 13 時～15 時：初診)
- 心臓血管外科 月曜 (14 時～17 時)、水曜 (13 時～17 時)、金曜 (9 時 30 分～12 時)
- 形成外科 月曜 (9 時～10 時：初診、13 時～17 時)、木曜 (9 時～10 時：初診、14 時～17 時)
- 整形外科 月・水曜 (9 時～17 時：午前再診、午後初診)、金曜 (9 時～12 時、13 時～14 時：リハビリテーション外来)
- 脳神経外科 第 2・4 木曜 (13 時 30 分～16 時 30 分)

#### ◎ 総合周産期母子医療センター

- 新生児科 月・水・木曜 (13 時～17 時)、第 1・2・4・5 金曜 (13 時～17 時)
- 産科 月曜 (9 時～17 時：初診)、火曜 (9 時～12 時：再診)、水・金曜 (9 時～17 時：午前再診、午後初診)、木曜 (13 時～17 時：再診)
- 胎児心臓外来 月曜 (13 時～16 時)、木曜 (9 時～12 時)
- 胎児超音波  
スクリーニング外来 月曜 (9 時～12 時)、水・金曜 (9 時～17 時)
- 母乳外来 月～金曜 (9 時～17 時)

## ◎特殊専門外来

○麻酔科	月曜（13時～17時）、火・木・金曜（9時～17時）
○放射線科	月曜～金曜（9時～17時）
○遺伝科	火・水曜（9時～12時：再診）、金曜（9時～12時：初診）
○歯科・障害児歯科	月～金曜（9時～17時）
○耳鼻咽喉科	第1・2・4月曜（15時～17時）、第1・3・4・5水曜（15時～17時）
○眼科	第2・4水曜（9時～12時）
○小児精神科	火曜（13時～17時）
○内分泌代謝科	火・木曜（13時～17時）

## ウ 救急対応

当センターは、救急告示病院の指定を受けていないが、医療機関からの紹介に基づく第2次・第3次救急対策を行っており、群馬県救急医療情報システムによる救急医療情報端末装置等特II型が設置され、救急患者受入れに必要な情報提供を行っている。

緊急対応としては、診療時間外における管理当直として医師1名、看護師1名があたり、さらに必要な場合は電話によるオンコールで医療従事者の確保を図り、昼夜いつでも診療が可能な体制を整えている。

また、未熟児・新生児を治療しながら搬送するNICU車（新生児救急車）は、主に産科から病棟へ直接電話の依頼により出動し、24時間体制で対応している。

平成13年度、休日及び夜間における子供の救急医療体制を整備するため、小児科医及び病床等の確保を図る小児救急支援事業がスタート、北毛地区では同年9月から、当院、利根中央病院、原町赤十字病院の3病院が交代で協力することでスタートしたが、現在は当院と利根中央病院の2病院が交代で行っている。患者の紹介予約は、医療機関・保健福祉事務所等からFAX等を利用して行われる他、紹介状をもらった患者家族からの電話申込みによる。

## エ 診療録管理等

診療録は外来・入院それぞれ別冊で管理するが、登録番号はともに共通の永久番号制で、保存方法は患者番号の下2桁が同じファイルを同一グループとして順次配架するターミナル・デジット方式を採用している。

また、病院内の組織横断的な診療情報管理を担うため、平成18年度から診療情報管理室を設置するとともに、同年末に入院診療情報管理システムを導入し、診療録管理・各種診療統計業務等の効率化を図った。

## オ 院内総合医療情報システム

平成19年度、総合医療情報システムの入替更新に取り組み、11月医事会計システム先行稼働、平成20年2月23日（外来診療初日は25日）にオーダーリングシステムの第1次の運用を開始した。

平成20年度は5月1日に第二稼働として、放射線、生理・病理検査オーダが稼働した。6月3日、第三次稼働として注射オーダ稼働、12月には手術予約が稼働し、当初計画したオーダーリングシステムの全てが無事稼働した。

平成22年度は、PICU棟のPIMSシステム及び産科の患者情報管理システムのシステム機器更新を実施した。

平成24年度は、平成25年2月24日、電子カルテ及び看護支援システムが稼働し、カルテの判読性・検索性の向上を図った。

平成25年度は、歯科電子カルテシステムの整備を行い、平成25年9月2日から運用を開始した。

今後は、患者サービスの向上や業務改善のため、また、さらなる医療の情報化を推進していくため、将来的には、地域連携のシステムを検討してゆく。

## カ 院内ボランティア

複数のボランティア団体の活動が定着してきており、患者や家族に快適な環境と楽しい時間を提供していただいている。

- 「おもちゃ図書館どんぐり」(平成9年10月～)  
月2回(第2・4金曜日)、診察待ちの子ども達におもちゃを貸し出し遊び相手となる活動。
- 「ひまわり会」(平成12年4月～)  
毎週火曜日、慢性疾患児家族宿泊施設の管理、施設内の清掃や各種相談などの活動。
- 小児医療センターアメニティー研究会「楓の実」(平成13年3月～)  
院内チャリティバザーやクリスマス会の開催による入院患者・家族の交流活動。
- 「日本クリニックラウン協会」(平成17年10月～)  
月1回(第4水曜日)、長期入院患者を励ますためのクリニックラウン(臨床道化師)による病棟訪問。
- 「お話し風の風」(平成20年10月～)  
月に2日、病棟巡回による絵本の読み聞かせ等の活動。
- 「花壇ボランティアひまわり」(平成22年4月～)  
月1回程度、院内の花壇、中庭の花弁、植栽の管理を実施。
- 音楽ボランティア(平成24年1月～)  
月1回(水曜午後)、音楽療法士による病棟やエントランスホール(平成25年度～)等での楽器演奏、入院患者との音楽交流。

## キ 臨床研修

当院は新臨床研修制度の協力型病院として平成17年度から小児科の研修を行う初期臨床研修医を受け入れている。当院は内科系だけでも三つの病棟を擁しているため、研修方法は研修医の希望に基づいて各病棟をローテートする方法で行っている。なお、希望者には一定期間小児外科の研修も許可している。